

# 松江が動き出しています！

皆様のご支援のお陰で、2021年4月に松江市長に就任させていただいてから、早いもので2年余りが経ちました。

この間、後援会会員をはじめとする市民の皆様から、温かい激励と市政へのご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

任期の折り返しにあたり、これまで2年間の成果・実績を振り返り、目下進めている取組みを整理させていただきました。

皆様におかれましては、引き続き率直なご意見・ご提案をお聞かせいただけますと幸いです。

今後ともよろしくお願いいたします。

## まとめ SUMMARIZE

## 「MATSUE DREAMS 2030」策定

2022年3月に、2030年の松江がめざす姿をまとめた松江市総合計画「MATSUE DREAMS 2030」を策定しました。「夢を実現できるまち 誇れるまち 松江」をめざし、力強く取組みを推進しています。



### 市役所の組織改革

「理事・政策部長」「文化スポーツ部」「こども子育て部」「SDGs推進課」「デジタル戦略課」「市長公室」「広報課」を新設し、「オール市役所」で丸となって取組む体制を築き機動力を高めています。



### 「ふらっと縁カフェ」など 市民の皆様との意見交換

市民の皆様の声を市政に反映することを目的に、私が市民の皆様と直接対話する意見交換会「ふらっと縁(えん)カフェ」をスタートし、これまでに4回開催しています。そのほか、市内でのイベントやスポーツ大会などの場で、市民の皆様にご意見をお聞きしています。



### ホームページリニューアル・ SNSでの情報発信

2023年2月に、松江市のホームページを刷新して、出席・転入などライフイベントごとに必要な手続きをお知らせする「手続きナビ」など便利な機能を導入しました。SNSでの積極的な情報発信に伴って、私が市長に就任した時点で1,500件だったX(旧Twitter)のフォロワー数は、現在7,000件へと大きく増加しています。



# TIMELINE

2021→2023

2021.04  
松江市長  
**就任**

2021.10  
市立学校への  
タブレット端末・電子黒板の配備  
**1人1台**  
タブレット端末配備完了  
P.11 ▶

2021.07  
令和3年度豪雨  
**災害対応**  
P.06 ▶

2022.10  
エネルギー価格・  
物価高騰対策  
**水道料金 2ヶ月減免**  
P.06 ▶

2022.02  
島根原子力発電所  
2号機再稼働  
への同意  
P.10 ▶

2023.01  
MATSUE  
起業エコシステム構築  
**産官学 19団体**  
による  
コンソーシアム  
**設立**  
P.08 ▶

2023.02  
1970年からの  
土地利用制度  
見直しを表明  
P.07 ▶

2023.04  
新しい公共交通  
AIデマンドバス  
**まつえのるーと**  
運行 **START**  
P.07 ▶

2023.04-05  
SDGs未来都市  
脱炭素先行地域  
に選定  
P.10 ▶

2023.05  
松江市役所新庁舎  
**OPEN**  
2025年秋全館完成をめざして  
整備進行中  
P.07 ▶

## MATSUE DREAMS 2030

P.03 ▶  
P.14-15 ▶

# NEXT



安心して暮らせる  
松江を築き、  
市民の生活を守ります

RESULT 01  
物価高騰対策・  
コロナ感染・災害

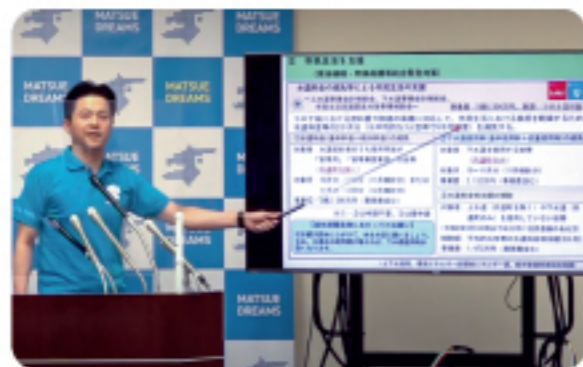


● 新型コロナウイルス感染症対策

感染者への対応やワクチン接種の普及に向けて、松江保健所などの体制を強化するとともに、感染防止と社会経済活動を再立するため、とりわけ児童・生徒の学習機会を確保するため、きめ細やかな対応に努めました。

● 令和3年夏豪雨災害への対応

意宇川に氾濫の恐れが生じたため、初めての「警戒レベル5（緊急安全確保）」の避難指示を発令しました。避難所開設や情報共有にあたるとともに、被災箇所の迅速な復旧に取り組みました。



● エネルギー価格・物価高騰対策

長引くコロナ禍やウクライナ情勢を踏まえた物価高騰に対して、国の施策を滞りなく実行するとともに、松江市独自に水道料金を2ヶ月分減免して市民生活の負担軽減を図るなど、臨機応変な対応を行いました。

利便性の高い、  
活気あるまちを  
創ります

RESULT 02  
まちづくり・交通



● 土地利用制度の見直し

2023年2月に、1970年に導入された土地利用規制(いわゆる「線引き制度」)を廃止する方針を公表しました。開発の秩序を保ちながら、土地利用を促進できる新制度について、2026年度の施行をめざして調整してまいります。



● 市役所新庁舎オープン

2023年5月に、新庁舎第1期棟をオープンしました。「書かなくて済む窓口」や待ち時間表示板を導入して、行政手続きの利便性を高めています。新庁舎の多面的な利活用方法について、市民の皆様とともに検討すると同時に、2025年秋の全館完成をめざし、工事を着実に進めてまいります。



● AIデマンドバス

「まつえのるーと」の運行開始

2023年4月、八束町と美保関町宇井地区、境港市の一部をつなぐ、AI(人工知能)を使った新たな公共交通機関の運行をスタートしました。運賃は1回200円。好評を得て、ほかの市域への展開を検討しています。



● 「まつえ土曜夜市」の復活

2023年6月、およそ30年ぶり白濁天神エリアで「土曜夜市」が復活しました。約50店の屋台や出店やキッチンカーが軒を連ね、約2万人の皆様にお出掛けいただきました。松江商工会議所や地元商店街とともに、中心市街地のにぎわいづくりを推進します。



地域と共に、  
ユニークな産業の発展を  
導きます

## 産業振興

RESULT 03



### 「職人商店街」の形成

2023年3月に「彩雲堂」、同4月に「風流堂」が改修工事を完了し、職人の「匠の技」を見学でき、その場で出来立ての和菓子を楽しめる店舗が誕生しました。「ものづくり体験型商店街」の形成が進んでいます。



### 「松江式ワーケーション」の普及

風光明媚な自然環境において、オンラインで効率的に仕事をこなす「ワーケーション」に関して、2022年6月にIT大手の富士通と連携協定を締結しました。少子高齢化、人口減少といったわが国の「先進的課題」を抱える松江市民との対話により、その解決策を探る「松江式ワーケーション」の普及を図ります。



### 「MATSUE起業エコシステム」の構築

2023年1月、市内の起業・創業を産官学金が一体となって支援する仕組み「MATSUE起業エコシステムコンソーシアム」と、運営主体となるコンソーシアムを立ち上げました。現在、福祉・医療関連、交通関連事業を営むスタートアップをサポートしています。



### 第一次産品の高付加価値化

松江ならではの特産品の開発に向けて、アワビの陸上養殖に向けた青木あすなる建設・玉川大学との提携、干し柿の糖を使った和菓子の販売、カボチャを使った新商品の開発などを支援しています。

心に残る感動体験が  
松江にあることを共有し、  
発信します

## 観光振興

RESULT 04



### 「MATSUE観光戦略プラン」 の策定・実行

2023年3月、松江の観光へのチャレンジ戦略をまとめました。観光庁による「高付加価値化事業」「第2のふるさとづくり事業」に採択され、民間事業者とともに、旅館・ホテルのリノベーションや広域連携による観光地づくりを進めています。



### VRによる松江城登閣

2022年8月に、松江城天守の内部をVR(仮想現実)によって体験できるサービスを開始しました。登閣するのが難しい体の不自由な方などに松江城を体感してもらうため、同志社大学の協力を得て開発したもので、松江歴史館において無料で楽しめます。田和山遺跡公園を舞台にしたVR制作も計画しています。

### 海外との連携による発展

2022年10月に、中海・宍道湖・大山園域と台北市との間で連携協定を締結しました。2023年1月には台北市長と面会し、2月には同副市長に松江でのサイクルツーリズムをPRするなど、コロナ禍で停滞していた台北市との交流を再開しています。





「環境首都まつえ」が  
持続可能な地域社会を  
育みます

## 環境・エネルギー

RESULT 05



### 「SDGs未来都市」 「脱炭素先行地域」の認定取得

2023年4月に、環境省による「脱炭素先行地域」に選定されました。鳥根県の市町村では2例目、同年5月には、内閣府による「SDGs未来都市」に、鳥根県の市町村で初めて選定されました。国からのサポートを得て、宍道湖や日本海で海藻を繁殖させて二酸化炭素を吸収する「ブルーカーボン」などの取組みを進めます。

### 市民参加によるリサイクルの推進

HOYAアイケアカンパニー、パイロットコーポレーション、バンダイナムコグループと連携し、使い捨てコンタクトレンズの空ケース、ボールペンなど文具類、プラモデルのランナー(プラスチック枠)を回収するプロジェクトを開始しました。松江市役所、総合体育館、イオン松江店に回収ボックスを設置し利用されています。



### 鳥根原子力発電所2号機 再稼働への同意

2022年2月に、市民の安心・安全の確保を大前提として、エネルギーの安定供給による市民生活・企業活動の維持・継続などのため、鳥根原子力発電所2号機の再稼働に同意しました。安心・安全が確実に確保されるよう、避難訓練の実施を含めて十全に対応してまいります。

子どもたちの  
夢の実現と子育てを  
応援します

## 子育て・教育

RESULT 06

病児保育を、てのひらに、



あずかるこちゃん  
病児保育支援システム



### DXによる新しい子育て サービスの開始

「まつえの子育てAIコンシェルジュ」「保育所AI入所選考システム」「あずかるこちゃん(病児保育支援システム)」「母子モ(電子母子健康手帳)」など利便性の高いデジタルサービスを相次いで導入し、子育て支援に努めています。



子育て支援担当

母子保健担当

児童福祉担当

### 「こども家庭センター」設置

2023年4月に、すべての妊産婦・子育て世帯・こどもの相談支援を行うため、乃白町・保健福祉総合支援センターに「こども家庭センター」を新設しました。法律による努力義務化より1年早く、相談窓口を一本化したものです。



### 「産後パパ育休」の取得促進

2022年10月の育児休業取得制度の拡充を踏まえて、公募によりキャッチコピー「みんな主役の育児にイイね!」を選定しました。同時に、鳥根スサノオマジックの白濱優祐選手が出演する動画の配信やポスターの掲示を通じて、父親の育休取得を促進しています。



### 市立学校へのタブレット端末・ 電子黒板の配備

2021年10月までに、児童・生徒1人1台のタブレット端末と、市立小・中・義務教育学校学校全教室・理科室に電子黒板の配備を完了しました。2022年6月からは、電子ドリルを搭載したタブレット端末の自宅への持ち帰りを始めており、ICTを効果的に活用した学びを推進しています。



健康で笑顔あふれる  
まちを創ります

## 健康・福祉

RESULT 07



### ● 「松江市の歌でエクササイズ」製作

2022年12月に、NHK「おかあさんといっしょ」の体操のお兄さん・佐藤弘道さんの監修により、市民の健康寿命延伸に資する「まつえっこ体操」を考案し、島根スサノオマジックのホームゲームで披露しました。学校・職場・家庭への普及啓発により、市民だれもの健康増進をめざします。



### ● 障がい者・失語症者支援センターの設置

2022年4月に障がい者基幹相談支援センター「絆」を、2022年12月に失語症者支援センターをそれぞれ設置しました。相談体制を確立・強化して、支援が必要なまたは望まれる皆様に寄り添ってまいります。



### ● イクボス宣言

2021年8月に、市内事業者などとともに、働き方改革やワーク・ライフ・バランスの推進に資する「イクボス宣言」を行いました。父親目線での子育て座談会を開催するなど、働きやすく暮らしやすい職場環境づくりに取り組んでまいります。



### ● 島根スサノオマジック・アリーナ整備

プロバスケットボールリーグであるB1チャンピオンシップを目指す島根スサノオマジックが、松江をホームアリーナに活躍が続けられるよう、パナダイナムグループとともに、松江市総合体育館を新B1の参入基準を満たすアリーナに改修します。





# 18のチャレンジ

総合計画は、「松江市総合計画条例」に基づく本市の最上位計画です。  
(計画期間) 2022(令和4)年度～2029(令和11)年度 / 基本構想9年 実施計画3年(毎年見直し)

MATSUE  
DREAMS  
2030

<p><b>産業振興、起業・創業</b></p> <p>あの面白い企業、 松江発って知ってる？</p> <p>新しいビジネス創出を地域全体で支える「MATSUE起業エコシステム」を推進します</p> <p>創業数(新設込) 年間145社</p>	<p><b>観光振興</b></p> <p>世界中から 松江に人が集まる</p> <p>自然や食を活かし、癒し・健康をテーマとする観光プログラムをつくります</p> <p>観光消費額 年間750億円</p>	<p><b>共生社会・地域コミュニティ</b></p> <p>松江市民のモットーは 「寛容」</p> <p>多文化共生社会を実現し、だれもが社会参加できる環境をつくります</p> <p>市民活動・地域活動への参加の割合 65%</p>	<p><b>歴史・伝統・文化・芸術</b></p> <p>まちそのものがアート</p> <p>松江で活動するアーティストや市民の創作活動を応援する環境をつくります</p> <p>アート・文化・芸術活動の参加の割合 77%</p>	<p><b>自然・環境</b></p> <p>日本が誇る 「環境主都まつえ」</p> <p>2050年のカーボンニュートラルに向けて、再生可能エネルギーの普及を促進します</p> <p>二酸化炭素排出量 916千t-CO<sub>2</sub></p>	<p><b>安心・安全、社会資本整備</b></p> <p>「何があっても 松江は大丈夫！」 って思う</p> <p>市民生活の安心・安全を確保し、防災・減災対策を推進します</p> <p>防災・減災対策の参加の割合 77%</p>
<p><b>商店街活性化</b></p> <p>こんなに面白い商店街って 松江にしかない</p> <p>「非日常」体験、教育、買い物を楽しめ、暮らしも豊かになるまちをつくります</p> <p>中心市街地商店街の店舗利用率 93.6%</p>	<p><b>ワーク・ライフ・バランス、子育て支援</b></p> <p>ここに生まれてよかった ここで育ててよかった</p> <p>自然を活かした家族で楽しめる場所をつくります</p> <p>出生率 2.22 子育て支援策の満足度 60%</p>	<p><b>人材育成・選抜</b></p> <p>最近、松江に 引っ越してくる人が多い</p> <p>松江出身の学生を中心に地元企業との交流の場をつくります</p> <p>Uターン者数 年間1,230人</p>	<p><b>スポーツ</b></p> <p>スポーツが松江の 存在感を高めた</p> <p>世代を問わずスポーツを楽しめる環境をつくります</p> <p>週1回以上スポーツに取り組んでいる市民の割合 70%</p>	<p><b>都市デザイン(水辺・公共交通)</b></p> <p>世界の水都MATSUEが 水辺と公共交通の 概念を変えた</p> <p>公共空間に子どもも大人も安心して遊べる空間を整備します</p> <p>中心市街地の水辺が利用しやすいと感じる市民の割合 70%</p>	<p><b>行政改革、スマート自治体</b></p> <p>市役所って、 ほんと頼りになる</p> <p>行政手続きや暮らしの相談が、対面とオンラインが「ちょうどよく」選択できる仕組みをつくります</p> <p>行政サービスの利便性に満足している市民の割合 65%</p>
<p><b>農林水産振興</b></p> <p>松江産の食材が スーパーに増えた</p> <p>地域農家を設立し、松江産品の認知度を高めます</p> <p>第一次産業の産出額 年間102億円</p>	<p><b>教育</b></p> <p>夢は叶うって思う</p> <p>英語によるコミュニケーション力を育てます</p> <p>将来の夢や希望を持つ子どもの割合 小学生 87% 中学生 72%</p>	<p><b>関係人口、創業・産業人材</b></p> <p>松江推しは世界中にいる</p> <p>ワーケーションの魅力を発信し、地元企業にアピールします</p> <p>Uターン者数 年間1,230人</p>	<p><b>健康・医療</b></p> <p>歳を重ねるほど 松江は楽しい</p> <p>「癒し」を学び医療や健康増進と組み合わせ、健康寿命の延長を図ります</p> <p>健康寿命 女性21.6歳 男性18.4歳</p>	<p><b>都市デザイン(まちなみ・公園)</b></p> <p>松江には歩きたくなる まちなみがある</p> <p>「松江駅前」に人が集う「松江の顔」となる空間を整備します</p> <p>住みやすさを実感する市民の割合 90%</p>	<p><b>広域連携</b></p> <p>宍道湖・中海を囲む エリアはひとつのまち</p> <p>宍道湖・中海・大山麓地域の連携を推進します</p> <p>中海・宍道湖・大山麓地域の連携人口(2030年) 60万人</p>



総合計画 (MATSUE DREAMS 2030) に関するお問い合わせ | 松江市政策部政策企画課 Tel.0852-55-5173

松江のチャレンジ公開中。 2030年「私」のチャレンジ

YOUR DREAM 2030

MATSUE DREAMS 2030

基本理念 | 松江のジダイをつくる

新しい《時代》を築く先駆者となり 古からのパトンを《次代》につなごう

松江のチャレンジ公開中。 2030年「私」のチャレンジ

将来像の実現に向けて、5つの柱と18の分野ごとに挑戦する取組みを掲げています。

QRコード